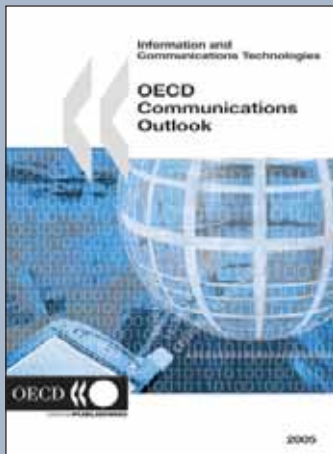


◀ DID YOU KNOW?

家計が支出する年間の通信費は1991年から2003年の間に2倍になった



September 2005
280 pages
€ 75/ \$98/ £50/ ¥ 10 000
ISBN: 92-64-00950-7

OECD Communications Outlook 2005

OECD Communications Outlookは様々な通信ネットワークの動向について幅広い指標を提供し、歳入、投資、雇用、サービスの価格といった業績指標をOECD加盟地域全体にわたって比較するものです。これらの指標は、業界にとっても、また政策の実効性を評価するための基準を用いる規制当局にとっても、不可欠です。

本書はOECD Telecommunications Database 2005のデータに基づいており、OECD加盟国のネットワークの規模、歳入、投資、雇用といった電気通信と経済の指標を1980年から2003年まで時系列で提供しています。Communications Outlook 2005にこのデータベースにアクセスするためのURLが掲載されています。

CONTENT

- 政策課題と市場の構造
- 通信政策の最近の動向
- 電気通信市場の規模
- ネットワークの規模と拡大
- インターネットとブロードバンドインフラ
- 価格設定の主な傾向
- 放送業務
- サービスの質
- 雇用と生産性
- 通信機器の貿易
- 規制改革と地球規模のデジタルデバイド(情報格差)

- > 電気通信部門はOECD加盟国でおよそ270万人の雇用を創出している。
- > 電気通信部門の収益は、OECD加盟国全体で1兆円に達しており、2002年から10%増加した。
- > 2004年第一四半期にヨーロッパ地域内で300億通のショートメールが送受信され、その半分以上がドイツ、イタリア、英国の3か国からのものである。
- > 全世界の携帯電話利用者の50%以上を非加盟国が占めている。10年前は20%にすぎなかった。

OECD オンラインブックショップ: www.oecdbookshop.org
SourceOECDをご購読いただいている方は直接アクセスできます。
www.sourceoecd.org/9264009507

お問い合わせ

OECD東京センター 〒100-0011東京都千代田区内幸町2-2-1日本プレスセンタービル3階
Tel.: 03-5532-0021 Fax: 03-5532-0035 E-mail: tokyo.contact@oecd.org



OECD PUBLISHING